

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関して職員の認識が薄い。	職員一人ひとりが権利擁護について理解した上で、利用者様の支援に活かしていく。	・権利擁護の研修を行うと共に、職員同士で権利擁護について話し合う。	12ヶ月
2	33	終末介護が行われていない。	看取りケアができるよう、医療連携体制を整えるとともに、看取りケアの知識を身につける。	・施設内で看取りケアの研修を行う。 ・医療協力機関と看取りの際の医療ケアについて確認する。 ・実践的な看取りマニュアルを整備する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。